



首都圏中央連絡自動車道の説明会開催について

記者発表資料

一般国道468号首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の茂原長南インターチェンジ（仮称）～一般国道410号間についての説明会を次のとおり開催することとしましたので、お知らせします。

説明会の開催について

土地収用法第15条の14に基づき、下記事業の目的及び内容についての説明会を次の通り開催いたします。

○起業者の名称及び住所

国土交通大臣（東京都千代田区霞が関二丁目1番3号）

東日本高速道路株式会社（東京都千代田区霞が関三丁目3番2号）

○事業の種類

一般国道468号新設工事（首都圏中央連絡自動車道）[有料道路名「東京湾横断・木更津東金道路」]

○事業の施行を予定する土地の所在

千葉県長生郡長南町坂本字地蔵前地内から木更津市下郡字湯名地内までの間

○日 時 平成19年9月7日（金）午後6時～8時（受付開始午後5時）

○会 場 市原市市民会館 小ホール（千葉県市原市惣社一丁目1番1号）

○主 催 国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

東日本高速道路株式会社 関東支社 木更津工事事務所

○説明会に関する問合せ

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所 TEL 043-290-4116

平成19年8月27日

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所
東日本高速道路株式会社 関東支社 木更津工事事務所

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ

横浜海事記者クラブ

神奈川建設記者会

千葉県政記者会

千葉市政記者会

茂原記者クラブ

市原市記者クラブ

木更津記者クラブ

問合せ先

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所 調査課長 ながえ こういちろう 永江 浩一郎
電話 043-290-4116

路線の概要

一般国道468号首都圏中央連絡自動車道（通称：圏央道）は、都心から半径約40～60kmの位置に計画されている延長約300kmの自動車専用道路であり、都心から延びる放射状の道路を繋ぐことにより、都心への交通を分散し、渋滞の緩和が図られます。

また、成田・茂原・木更津などの都市を連絡し、生活における行動範囲を広げると共に、周辺産業の発展にも貢献するとともに、災害時などにおいて消防・救急活動などの速やかな対応を図るための緊急輸送路としての役割も担います。

現在、茂原長南インターチェンジ（仮称）～木更津東インターチェンジ間における用地買収率は約9割となっております。

